

外国語能力検定試験受験料一部支援制度について

令和4年12月21日

全学教務委員会決定

「令和5年度以降の英語外部試験に係る取扱いについて」（令和4年10月6日大学教育推進委員会決定）の3.に基づき、令和5年度以降の入学者から、外国語（英語以外も含む）の能力検定試験を受験した者に対して受験料の一部を大学が支援する「外国語能力検定試験受験料一部支援制度」を以下のとおり定める。

1. 支援制度の概要

学部在学中に受験した外国語能力検定試験の受験料の一部を補助する。特に、留学経験をその後のキャリアパスに活かそうと計画している意欲的な学生については、次の2つの制度で支援することとし、海外派遣学生数の増加と、国際的に活躍できる人材の育成を推進する。

2. 新入生英語外部試験受験料補助

早い時期に自分の英語能力を把握し、その後の学修計画に役立てるために、学部1年生を対象とした支援制度を設ける。

支援対象者は、学部1年生（入学年度のみ）とする。

支援対象となる試験は、大学教育推進機構国際コミュニケーションセンターと神戸大学生協同組合（以下「生協」という。）が共催で実施する次の試験とする。

神戸大学 TOEFL-ITP テスト、TOEIC L&R-IP テスト、TOEIC S&W テスト

支援回数は1回限りとする。

学生への支援は、受験料を安価に設定することにより行う。

学生は自ら試験を申し込む際に、下表に定める金額（割引価格）を生協に支払うこととする。生協は、各試験における受験申込者数を大学へ報告し、大学は正式な受験料との差額（支援額）の合計額を生協に支払うこととする。

試験の種類	正式価格	割引価格
TOEFL-ITP	5,600 円	1,500 円
TOEIC L&R-IP	4,300 円	1,500 円
TOEIC S&W	10,450 円	7,000 円

大学は、受験した学生のスコアを生協から受理し、受験申込者数と受験者数が一致しているかを照合する。

本補助に関する事務は、学務部学務課において行う。

3. 海外留学に必要な外国語外部試験受験料補助

海外留学を本格的に準備し、より高い語学能力を身につけようとする意欲的な学生の、留学前の受験を奨励する。英語以外の言語の試験も補助対象とすることにより、英語圏以外への留学の後押しとする。なお、留学後に外国語能力の伸長を測るために再び受験する場合も補助する。

- ① 支援対象者は、大学が認定した中長期（3ヶ月以上）の留学を予定している学部生とする。
- ② 支援対象となる試験は、海外留学プログラムで受験が必要とされる言語の試験とする。
- ③ 支援回数は留学前1回、留学後1回とする。なお、2.の制度に申請した学生も申請を可とする。
- ④ 学生への支援は、受験料をもとに次の金額を補助することとする。

受験料	補助金額
2万円以上	20,000円
1万円以上2万円未満	10,000円
1万円未満	5,000円

- ⑤ 申請に必要な手続きや受験料支援に係る業務を担当する部署については別に定める。

4. その他

その他、外国語能力検定試験受験料一部支援制度の実施に関し必要な事項は、全学教務委員会の議を経て、大学教育推進機構長が別に定める。

参考：支援制度の対象学生（令和5年度以降入学者）

	1年生		2年生	3年生	4年生～
	入学から6月まで	～3月末			
新入生英語外部試験補助 (1年生のみ)	※ACE及び単位授与制度に申請する学生 (必要なスコアがない場合) ・5月までに実施した試験のスコア ⇒ACEに申請可 ・6月までに実施した試験のスコア ⇒単位授与制度に申請可				
	※ACE及び単位授与制度に申請しない学生も補助対象				
海外留学に必要な 外国語外部試験受験補助 (学部生)	・申請可(海外留学プログラムの合否は問わない)				